

緩和ケア普及啓発に関する活動報告書

提出日 平成26年11月10日

緩和ケア普及啓発活動についての報告

実施団体	
京都府がん医療戦略推進会議 緩和ケア部会	
企画名	
ELNEC-J コアカリキュラム看護師養成プログラム 2014	
事前告知、募集の方法について(ポスター、チラシの配布など)	
院内についてはポスター掲示 京都府ホームページに掲載 各支部担当から口コミにて応募	
当日の実施内容について	
日時(期間)	平成26年10月11、12日(土、日)
実施場所	京都テルサ 東館3F 大会議室A・B・C
参加人数	72名
具体的な実施内容: 1日目 ①イントロダクション(ELNEC-j教育プログラムの紹介と目的の説明) ②エンド・オブ・ライフ・ケアにおける看護 ③痛みのマネジメント ④症状マネジメント ⑤症状マネジメントの事例検討 ⑥エンド・オブ・ライフ・ケアにおける倫理的問題 ⑦エンド・オブ・ライフ・ケアにおける文化への配慮 2日目 ⑧コミュニケーション ⑨喪失・悲嘆・死別 ⑩コミュニケーションロールプレイ ⑪臨死期のケア ⑫高齢者のエンド・オブ・ライフ・ケア ⑬質の高いエンド・オブ・ライフ・ケアの達成 ⑭修了証書授与	

効果について(アンケートの結果など)

今回のアンケートの結果をモジュール別に集計しました。(5点満点です)

京都府がん医療戦略推進会議緩和ケア部会 看護師研修 ‘ELNEC-J コアカリキュラム看護師教育プログラム’アンケート結果

【参加者 72 名 回答数 72】

実施日	モジュール	ポイント数
1 日目	モジュール 1: エンド・オブ・ライフ・ケアにおける看護	4.73
1 日目	モジュール 2: 痛みのマネジメント	4.66
1 日目	モジュール 3: 症状マネジメント	4.46
1 日目	モジュール 4: エンド・オブ・ライフ・ケアにおける倫理的問題	4.61
1 日目	モジュール 5: エンド・オブ・ライフ・ケアにおける文化への配慮	4.82
2 日目	モジュール 6: コミュニケーション	4.67
2 日目	モジュール 7: 喪失・悲嘆・死別	4.68
2 日目	モジュール 8: 臨死期のケア	4.35
2 日目	モジュール 9: 高齢者のエンド・オブ・ライフ・ケア	4.87
2 日目	モジュール 10: 質の高いエンド・オブ・ライフ・ケアの達成	4.63
全体	I. 本プログラムを受講して、‘エンド・オブ・ライフ・ケア’の重要性が理解できましたか。	4.90
全体	II. 本プログラムの内容は、あなたの期待をどの程度満たしましたか。	4.68
	2014 全体の平均 (昨年 4.48)	4.67

5: 大変そう思う 4: ややそう思う 3: 普通 2: あまりそう思わない 1: 全くそう思わない

- 去年に比べて若干ではあるがポイントが増えています。
- 次回もより良いカリキュラムを目指しがambります！

その他報告

- 来年も実施予定です！ご興味のある方は事務局まで ↓
京都府立医科大学附属病院 病院管理課 TEL 075-251-5233

※公式ホームページ (緩和ケア.net) への掲載について
(掲載してもよい) ・ 掲載しないでほしい)

ELNEC-J

End-of-Life Nursing Education Consortium Japan

コアカリキュラム

看護師教育プログラム



研修会場

緩和ケア普及啓発事業（オレンジハルーンプロジェクト）に参加しています。

会場案内

講義



グループワーク
ケーススタディ



グループワーク
発表



ロールプレイ
実践

